

イーサネットのソフトウェア実装とトンネリングシステムの開発

安全でかつ自由な仮想ネットワーク(VPN)を手軽に実現する『SoftEther』

平成 15 年度未踏ソフトウェア創造事業(未踏ユース) 採択プロジェクト

開発者:^{のぼり}登 ^{だい ゆ う}大遊 (筑波大学 第三学群 情報学類、ソフトイーサ株式会社 代表取締役)

- Ethernet に対応したネットワーク機器並びにネットワーク機器間の通信をソフトウェアで仮想的に実装
- 既存のネットワークにおける NAT やファイアウォール等の障壁、通信プロトコルの制約を意識することなく、コンピュータ間あるいはネットワーク間を自由に通信可能な仮想ネットワークを実現

現在、この **SoftEther** は下記サイトよりダウンロードして自由に利用可能である

<http://www.softether.com/>

- ・ 従来は、高価なハードウェアや専用ソフトウェアの導入が必須であったVPN やリモートアクセスを、**SoftEther** により容易に実現
- ・ 仮想ネットワーク内では全てのプロトコルを使用できるため、LAN 上の機器に対するアクセスと全く同等の操作が可能
- ・ 最適化に注力した結果、十分な性能を発揮
- ・ 再接続機能による仮想専用線化等、安定性を重視した実装
- ・ 双方向でのバッファリングと再同期により、モバイル環境や不安定なADSL 接続等においても『切れにくい』を実現

